

IPR SM BUR

日本製

FOR THE PATIENT
OKABE

IPR用SMバー

国内屈指の製造技術によるIPRに特化したダイヤモンドバー

この"滑らかさ"がアライナー矯正をステップアップさせる

FEATURE

01. 真空熱処理を行うことで強度と耐久性を大幅に向上
02. 切削加工後に研削加工をプラスすることで高い回転精度を実現
03. 軸ブレが限りなく少ない
※軸ブレ3ミクロン以内

軸ブレが少ないことのメリットとは？

01. 滑らかな形成が可能
02. 患者様に不快感を与えない
03. ダイヤモンド粒子が片減りせず切れ味が持続する
04. ハンドピースのチャックを傷めない



IPR SM BUR

IPR用SMバー

No.4030 IPR用SMバー 5mm (5本入) ¥12,500 [税込 ¥13,750]

No.4031 IPR用SMバー 7mm (5本入) ¥12,500 [税込 ¥13,750]

No.4032 IPR用SMバー 10mm (5本入) ¥12,500 [税込 ¥13,750]

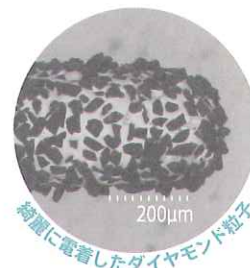
症例に応じて選択できる 3種類のラインナップ

粒子サイズ	40ミクロン
推奨回転数	100,000rpm
推奨ハンドピース	5倍速FGコントラ

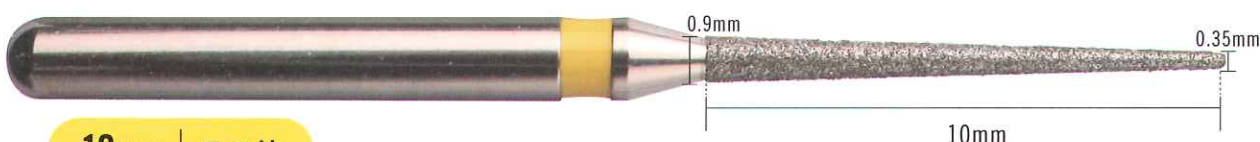
※ SMバー10mmはエアーターンでは使用できません。
5倍速FGコントラ10万回転以下でご使用ください。



5mm | 前歯用



7mm | 白歯用



10mm | その他



松岡伸也先生
Dr. SHINYA
MATSUOKA

インビザライン・ジャパン

インビザライン公式ファカルティ

インビザラインGo公式ファカルティ

バーは0.4~0.5mmのIPR時に使用します。バーを用いるメリットは圧倒的に早く施術ができ、形態の付与が容易なことです。

バーのサイズを考慮しないIPRは過削合やコンタクトロスの原因となるため、自院にあるバーをむやみに代用してIPRを行うことはおすすめしません。

また、細すぎるバーは扱いが難しく破折のリスクもあるため必ずしもIPRに向いているわけではありません。

SMバーは私が開発に携わり、先端径を0.35mmに統一することで0.4~0.5mmのIPRに対応しやすくミニマムな削合を可能にしました。また、歯種や叢生の程度によってバーの長さを選択できるため、最適なアプローチが可能です。

右上の拡大画像が示す通り、質の高い製造技術は質の高いIPRにつながります。均一にダイヤモンド粒子が電着していることで削合能力が高く、非常に滑らかな形成面が得られます。耐久性も高く1本1本が長持ちするので、コストパフォーマンスにも優れていると言えます。

販売元
株式会社 岡部
/OKABE Co., Ltd.

〒815-0041 福岡市南区野間4-4-32
TEL 092-561-8198
FAX 092-561-8070
<https://okabe118.co.jp>

製造販売元
株式会社
日向和田精密製作所

〒198-0046 東京都青梅市日向和田3-698
TEL 0428-24-3711
FAX 0428-24-3733

※お取引のある歯科ディーラー様、歯科商店様へお問い合わせ下さい。